

データ通信／ワイヤレスLAN

パケット通信を利用する	172
ワイヤレスLANを利用する	174
Bluetoothを利用する [Bluetooth]	177
パソコンからFOMA端末を利用して通信する [インターネット共有]	179
ドメインへの登録	180
FOMA端末からパソコンを操作する [リモートデスクトップモバイル]	181
mopera U	181
Biz・ホーダイ ダブル／Biz・ホーダイ	184

パケット通信を利用する

■ パケット通信とは

パケット通信では、送受信されたデータ量に応じて課金され、受信最大7.2Mbps、送信最大384kbpsの通信速度*でデータを送受信します。通信環境や混雑状況の影響により通信速度が変化するベストエフォート方式による提供です。少ないデータ量を高速でやり取りするのに適しています。また、FOMAネットワークに接続された企業内LANにアクセスし、データの送受信を行うこともできます。

*7.2Mbps、384kbpsは規格上の最大値で、実際の通信速度はネットワークの混み具合や通信環境により異なります。FOMAハイスピードエリア外やHIGH-SPEEDに非対応のアクセスポイントへの接続時は、送受信ともに最大384kbpsになります。

お知らせ

- ・データ容量の大きいファイルやデータなどを送受信した場合、通信料が高額になりますので、ご注意ください。
- ・FOMAハイスピードエリア以外では、送受信とも最大384kbpsとなります。
- ・64Kデータ通信には対応していません。
- ・海外ではGPRSおよびGSM回線交換方式によるデータ通信が可能です。

■ mopera Uについて

mopera Uを利用すると簡単な設定でインターネットに接続できません。設定方法は「mopera U」(P.181)を参照してください。

■ Biz・ホーダイ ダブル/Biz・ホーダイについて

Biz・ホーダイ ダブル/Biz・ホーダイを利用するとパケット通信を定額料金でご利用いただけます。「Biz・ホーダイ ダブル/Biz・ホーダイ」(P.184)を参照してください。

パケット通信を開始する



Internet Explorerなどの、インターネットにアクセスするソフトウェアを起動すると、自動的にパケット通信が開始されます。

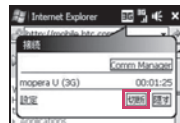
■ 手でパケット通信を開始する

- 1 「スタート」→「設定」→「接続」タブ→「接続」→「設定」タブ
- 2 「既存の接続を管理」をタップする
- 3 接続したい接続名をタップして押したままにする
- 4 「接続」をタップする

■ 手でパケット通信を終了する

Comm Manager (P.69) の「データ接続」がオンになっている場合は、電子メールを送受信した後、手動で回線を切断します。
●切断するまでインターネットに接続されています。

- 1 ステータスアイコンのをタップする
システムの状態画面が表示されます。
- 2 システムの状態画面でをタップする
切断画面が表示されます。
- 3 「切断」をタップする



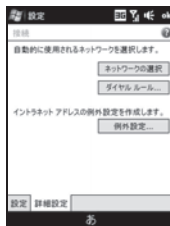
通常使う接続先を設定する

インターネットや電子メール使用時に、自動的に接続するネットワークを通常使う接続先を指定しておきます。

1 「スタート」→「設定」→「接続」タブ→「接続」→「詳細設定」タブ

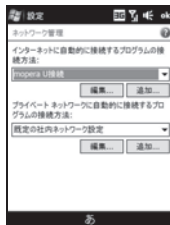
2 「ネットワークの選択」をタップする

ネットワーク管理画面が表示されます。



3 「インターネットに自動的に接続するプログラムの接続方法」のリストから接続先を選択する

4 「ok」をタップする



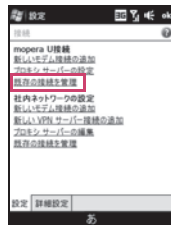
お知らせ

- ・ Biz・ホーダイ/Biz・ホーダイ ダブルに加入した場合は、手順3の後「編集...」→「mopera U (Biz・ホ...)」にチェックを付ける→「ok」をタップします。
- ・ 接続先としてmopera U (従量) を選択された場合は、従量課金となりますのでご注意ください。

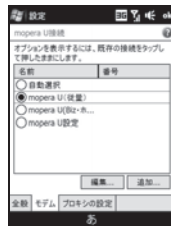
接続先のアクセスポイントを設定する

1 「スタート」→「設定」→「接続」タブ→「接続」→「設定」タブ

2 「既存の接続を管理」をタップする



3 一覧の中から接続するアクセスポイントにチェックを付けて「ok」をタップする



■ パケット接続の設定をする

「mopera U」以外のインターネット接続サービスプロバイダ（以下プロバイダ）を利用する場合は、次の手順で設定を追加します。

- FOMAのパケット通信に対応したプロバイダ/アクセスポイントが利用できます。
- 接続に必要なユーザー名とパスワード、アクセスポイント情報などは、ご利用のプロバイダにお問い合わせください。
- FOMA端末単体でのデータ通信では、パケット(PDP type=IP)に対応しています。

1 「スタート」→「設定」→「接続」タブ→「接続」→「設定」タブ

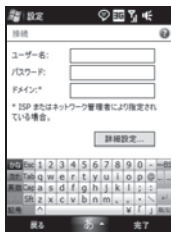
2 「新しいモデム接続の追加」をタップする

3 新しい接続画面の「接続名」に接続名を入力する(必須)

4 「モデムの選択」リストから、「パケット通信 (3G, GPRS)」を選択し、「次へ」をタップする

5 アクセスポイント名を入力し(必須)、「次へ」をタップする

6 ユーザー名とパスワードを入力する
ドメインがプロバイダまたはネットワーク管理者から指定されている場合は、「詳細設定」をタップして表示される画面に従って設定してください。



7 「完了」をタップする

■ パケット接続の設定を編集/削除する

1 「スタート」→「設定」→「接続」タブ→「接続」→「設定」タブ

2 「既存の接続を管理」→「モデム」タブ

■ 編集する場合

編集する接続名を選択して「編集」をタップし、必要な修正を行い「次へ」→「完了」をタップします。

■ 削除する場合

削除する接続名をタップして押したままにし、表示されたメニューから「削除」をタップします。

おしらせ

・アクセスポイント名は半角英数字で入力してください。

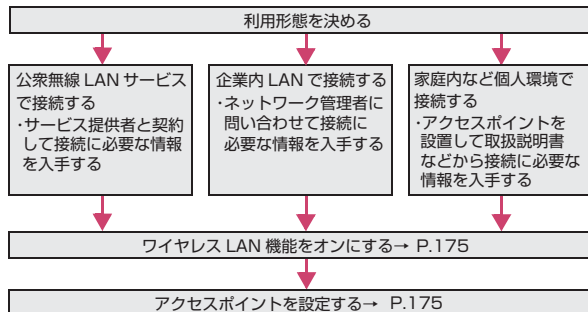
ワイヤレスLANを利用する

ワイヤレスLAN機能を利用して、自宅や社内のアクセスポイント、公衆無線LANサービスなどに接続し次の機能が利用できます。

- ・メールの送受信
- ・インターネット接続 (OperaブラウザやInternet Explorerの閲覧、天気情報のダウンロードなど)

公衆無線LANサービスを利用するためには、別途プロバイダなどのサービス契約が必要です。

【ワイヤレス LAN で接続するまでの流れ】



- メールやブラウザによるアクセスが開始されたとき、自動的にワイヤレスLANで通信が開始されます(3Gパケット通信よりもワイヤレスLANが優先されます)。

■ Bluetooth対応機器との電波干渉について

本FOMA端末のワイヤレスLANとBluetooth対応機器は同一周波数帯（2.4GHz）を使用するため、ワイヤレスLANを搭載した機器の近辺で使用すると、電波干渉が発生し、通信速度の低下、雑音や接続不能の原因になる場合があります。この場合、次の対策を行ってください。

- ・ワイヤレスLAN対応機器と、Bluetooth対応機器は、10メートル以上離してください。
- ・10メートル以内で使用する場合は、ワイヤレスLAN対応機器またはBluetooth対応機器の電源を切ってください。

■ ワイヤレスLAN利用時の注意

- ・次の状態では、ワイヤレスLANを利用できません。
 - 接続先をBiz・ホーダイ ダブルまたはBiz・ホーダイにして通信しているとき→P.184
 - ActiveSyncの通信中→P.114
- ・ワイヤレスLAN接続中にスリープモード(P.152)になると、ワイヤレスLANはいったん切断されます。

ワイヤレスLAN機能をオンにする

- 「スタート」→「プログラム」→「Comm Manager」→「ワイヤレスLAN」をタップして、オンにします。📶が表示されます。有効なワイヤレスネットワークが検出されると左に📶が表示されます。
- アクセスポイントに関する情報（ネットワーク名、データ暗号化の形式、ネットワークキー）を確認しておきます。

おしらせ

- ・アクセスポイントに関する情報は、アクセスポイントにより異なります。アクセスポイントに関する情報がわからない場合は、ワイヤレスLANで接続することはできません。
- ・社内ネットワークに接続する場合は、社内システム管理者に設定方法をご確認ください。

アクセスポイントを設定する

1 「スタート」→「設定」→「接続」タブ→「Wi-Fi」→「ワイヤレス」タブ

アクセスポイントの一覧画面が表示されます。

接続したいアクセスポイントが表示されない場合は、「アクセスポイントを追加／編集する」で手動登録してください。

2 接続するアクセスポイントを選択し、「接続」をタップする

接続が完了すると📶が📶に変わります。

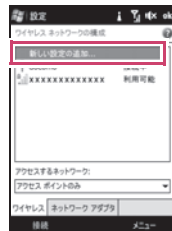


アクセスポイントを追加／編集する

1 「スタート」→「設定」→「接続」タブ→「Wi-Fi」→「ワイヤレス」タブ

2 「新しい設定の追加」をタップする

既存のアクセスポイントを編集する場合は、対象のアクセスポイントをタップして手順4に進んでください。



3 ネットワーク名を入力する

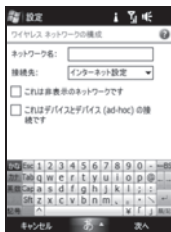
登録するアクセスポイントのネットワーク名を入力します。

4 ネットワークの接続先を選択する

- ・インターネット設定:インターネットに接続する場合に選択します。
- ・社内ネットワーク設定:社内ネットワークに接続する場合に選択します。

ネットワーク名を配信しないアクセスポイントの場合は、「これは非表示のネットワークです」にチェックを付けます。

アクセスポイントを使用せず、直接パソコンなどのワイヤレスLAN機器と接続する場合(アドホック接続)は、「これはデバイスとデバイス(ad-hoc)の接続です」にチェックを付けます。特に指定がなければチェックを外したままにしてください。



5 「次へ」をタップする

ネットワーク認証の構成画面が表示されます。

6 アクセスポイントの認証形式を選択する

指定がない場合は「オープン」を選択します。

7 アクセスポイントのデータ暗号化形式を選択する

指定がない場合は「無効」を選択します。

8 自動的に提供されるキーを使用するかどうかを設定する

自動的に提供される場合は、「自動的に提供されるキーを使用する」にチェックを付けます。

指定がない場合はチェックを外して、「ネットワークキー」欄にアクセスポイントのネットワークキーを入力します。

9 キーインデックスを設定する

データ暗号化のWEPのためのキーインデックスを設定します。最大4つのネットワークキーを、キーインデックスによって切り替えることができます。

10 「次へ」をタップする

IEEE 802.1xの設定画面が表示されます。

「次へ」が表示されず「完了」が表示された場合は、手順13に進んでください。

11 IEEE 802.1xネットワークアクセスコントロールを使用するかどうかを設定する

アクセスポイントがこの認証方式に対応している場合は、「IEEE 802.1xネットワークアクセスコントロールを使用」にチェックを付けます。指定がない場合はチェックを外します。

12 EAPの種類を選択する

認証方式を選択します。

13 「完了」をタップする

追加/編集したアクセスポイントの接続情報が保存され、アクセスポイントの一覧画面に戻ります。

アクセスポイントの接続状態を確認する

1 「スタート」→「設定」→「接続」タブ→「ワイヤレスLAN」→「メイン」タブ

接続状態の確認以外に、次の設定もできます。

- ・パワーモード:省電力の設定
- ・LEAP:LEAP認証方式使用するアクセスポイントの設定
- ・Enroll:デジタル証明書(Certificate Enrollment Control)を使用する場合の設定

接続できないときは

接続できないときは、アクセスポイントの設定を確認してください。市販のアクセスポイント機器や公衆無線LANサービスでは、認証、データ暗号化、ネットワークキーの設定が誤っていると接続できません。正しく設定されていても接続できないときは、次のように設定し、再度接続状態を確認してください。

- ・「自動的に提供されるキーを使用する」のチェックを外す
- ・「IEEE 802.1xネットワークアクセスコントロールを使用」のチェックを外す

Bluetoothを利用する

[Bluetooth]

Bluetoothでは、無線を利用して約10メートル以内でBluetooth対応機器とデータの送受信を行うことができます。

- 送受信できるデータは、連絡先／予定表などのPIMデータや画像データなどです。

■ ワイヤレスLAN対応機器との電波干渉について

本FOMA端末のBluetoothとワイヤレスLAN対応機器は同一周波数帯（2.4GHz）を使用するため、ワイヤレスLAN対応機器の近辺で使用すると、電波干渉が発生し、通信速度の低下、雑音や接続不能の原因になる場合があります。この場合、次の対策を行ってください。

- ・ Bluetooth対応機器とワイヤレスLAN対応機器は、10メートル以上離してください。
- ・ 10メートル以内で使用する場合は、Bluetooth対応機器またはワイヤレスLAN対応機器の電源を切ってください。

※：すべてのBluetooth機器とのワイヤレス通信を保証するものではありません。Bluetooth DUNには対応していません。FOMA端末をモデムとしてパソコンからダイヤルアップ接続することはできませんのでご注意ください。

Bluetoothのモードについて

- オン：Bluetooth機能を有効にします。FOMA端末から他のBluetooth対応機器を検出することができます。
- オフ：Bluetooth機能を無効にします。このモードでは、Bluetoothを使つての送受信ができません。電池の残量をセーブしたいときや、飛行機や病院の中など、無線の使用が禁止になっている場所などでこのモードにします。
- 検出可能：Bluetooth機能を有効にし、他のBluetooth対応機器から検出可能な状態にします。

おしらせ

- ・ お買い上げ時には、Bluetooth機能は無効になっています。Bluetooth機能を有効にした後で、FOMA端末の電源を切ると、Bluetooth機能も無効になります。もう一度、FOMA端末の電源を入れると、Bluetooth機能も有効になります。

Bluetoothを有効にする

1 「スタート」→「プログラム」→「Comm Manager」をタップする

Comm Manager画面が表示されます（→P.69）。

2 「Bluetooth」をタップする（Bluetooth機能がオフの場合）

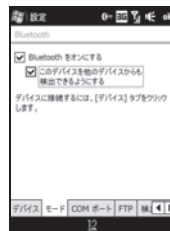
Bluetoothパートナーシップについて

Bluetoothパートナーシップとは、FOMA端末と他のBluetooth対応機器との間で安全に情報交換できるようにするための機能です。

■ FOMA端末をBluetooth通信で検索されるようにする

1 「スタート」→「設定」→「接続」タブ→「Bluetooth」→「モード」タブ

2 「このデバイスを他のデバイスからも検出できるようにする」にチェックを付け、「ok」をタップする



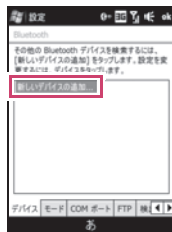
Bluetoothパートナーシップを確立する

FOMA端末の周辺にあるBluetooth機器を探します。登録したいBluetooth機器は、あらかじめ登録待機状態にしておいてください。

1 「スタート」→「設定」→「接続」タブ→「Bluetooth」

2 「デバイス」タブ→「新しいデバイスの追加」

他のBluetooth対応機器を検索して、画面に表示します。



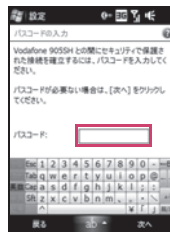
3 目的の機器名をタップし、「次へ」をタップする



4 パスコードを指定して、安全な接続を確立する

指定できるパスコードは、16文字以内です。

5 「次へ」をタップする



6 接続先の機器でパートナーシップを受け入れる操作を行う

指定したパスコードと同じパスコードを入力する必要があります。

7 接続先の機器名が表示される

表示された機器名を変更することもできます。

8 接続先の機器から提供されるサービスの中から、使用したいサービスにチェックを付ける

9 「保存」をタップする

Bluetoothパートナーシップを受け入れる

FOMA端末のBluetooth機能が有効で、他の機器から検出できていることを確認してください。

1 他の機器とのパートナーシップを確立するメッセージが表示されたら、「はい」をタップする

2 パスコードを入力して、接続を確立する

パスコードは、パートナーシップを要求している機器で入力したパスコードと同じものを(16文字以内)を入力します。

3 「次へ」をタップする

4 「完了」をタップする

おしらせ

- ・Bluetoothパートナーシップの名前を変更するには、Bluetooth設定画面の「デバイス」タブでパートナーシップの名前をタップします。
- ・Bluetoothパートナーシップを削除するには、Bluetooth設定画面の「デバイス」タブでパートナーシップの名前を1秒以上タップし、「削除」をタップします。
- ・パスコードがあらかじめ「0000」に設定されている機器とのパートナーシップ時は、FOMA端末でのパスコード入力省略されます。

着信ビームの設定

他のBluetooth対応機器からビーム認証方式*によりデータが送信されてきたときに、受信できるように設定します。

※：ビーム認証方式は、データ送信側のデバイスでパスワードを入力することにより認証を行う、より安全性の高いBluetooth通信方式です。

- 1 「スタート」→「設定」→「接続」タブ→「ビーム」
- 2 「すべての着信ビームを受信する」にチェックを付ける
- 3 「ok」をタップする

パソコンからFOMA端末を利用して通信する

[インターネット共有]

インターネット共有を使う

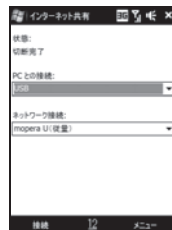
「インターネット共有」とは、FOMA端末の3Gパケット通信を利用して、パソコンやノートパソコンなどの機器からインターネットに接続する機能です。例えば、外出先でノートパソコンからインターネットに接続する必要があるときなどに、FOMA端末を付属のUSB接続ケーブル(試供品)やBluetoothで接続すると、ノートパソコンからインターネットホームページなどにアクセスすることができるようになります。パソコンなどの機器から、FOMA端末を利用してインターネットに接続する方法には、付属のUSB接続ケーブル(試供品)を使って接続する方法と、Bluetoothを使って接続する方法があります。

おしらせ

- ・Biz・ホーダイではインターネット共有をご利用することはできません。
- ・データ接続の設定がまだお済みでない場合は、インターネット共有画面の右下にある「メニュー」→「接続の設定」から設定してください。
- ・USB接続ケーブル(試供品)を使って接続する場合は、パソコンにWindows Mobileデバイスセンター(Windows Vista)またはMicrosoft ActiveSync 4.5以降(Windows XP/Windows 2000)がインストールされていることを確認してください。
- ・インターネット共有を使用する前に、パソコンのWindows MobileデバイスセンターまたはMicrosoft ActiveSyncを終了させてください。

■ USB接続ケーブルを使って接続する

- 1 「スタート」→「プログラム」→「インターネット共有」
- 2 「PCとの接続」で「USB」を選択する
- 3 「ネットワーク接続」で接続名を選択する
インターネット接続で使用している接続名を選択します。
- 4 付属のUSB接続ケーブル(試供品)でFOMA端末とパソコンを接続する
- 5 「接続」をタップする



■ Bluetoothを使って接続する

パソコンからFOMA端末を使ってインターネットに接続するには、FOMA端末で「インターネット共有」を起動した後、パソコンとFOMA端末間のBluetooth PAN (Personal Area Network)を設定します。

- ・パソコン側の設定については、お使いのパソコンやBluetoothアダプタの取扱説明書を参照してください。

1 Bluetoothを有効にし、他の機器からFOMA端末を検出できるようにする

「Bluetoothを有効にする」(P.177)を参照してください。

2 FOMA端末でBluetoothパートナーシップを確立する

「Bluetoothパートナーシップを確立する」(P.178)を参照してください。

3 「スタート」→「プログラム」→「インターネット共有」

4 「PCとの接続」で「Bluetooth PAN」を選択する

5 「ネットワーク接続」で接続名を選択する

インターネット接続で使用している接続名を選択します。

6 「接続」をタップする

7 お使いのパソコン上で、FOMA端末とのBluetooth PANを設定する

■ Windows Vistaをお使いの場合：

- (1)「スタート」→「コントロールパネル」→「ネットワークとインターネット」→「ネットワークと共有センター」→「ネットワーク接続の管理」
- (2)「パーソナルエリアネットワーク」で「Bluetoothネットワーク接続アイコン」をクリックする
- (3)ツールバー上の「Bluetoothネットワークデバイスの表示」をクリックする
- (4)「Bluetoothパーソナルエリアネットワークデバイス」ウィンドウでお使いのFOMA端末を選択し「接続」をクリックする

■ Windows XPをお使いの場合：

- (1)「スタート」→「コントロールパネル」→「ネットワーク接続」
- (2)「パーソナルエリアネットワーク」で「Bluetoothネットワーク接続アイコン」をクリックする
- (3)「ネットワークタスク」で「Bluetooth ネットワーク デバイスの表示」をクリックする
- (4)「Bluetoothパーソナルエリアネットワークデバイス」ウィンドウでお使いのFOMA端末を選択し「接続」をクリックする

FOMA端末のインターネット共有画面で、接続状態が表示され、お使いのパソコンがFOMA端末のBluetooth接続を使って正常にインターネットに接続できていることを確認してください。
他社製のBluetoothアダプタや dongle をお使いの場合は、付属の取扱説明書をご覧ください。

■ パケット通信を終了する

Comm Manager (P.69) の「データ接続」がオンになっている場合は、電子メールを送受信した後、手動で回線を切断します。

●切断するまでインターネットに接続されています。

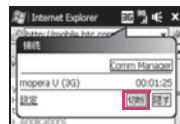
1 ステータスアイコンのをタップする

システムの状態画面が表示されます。

2 システムの状態画面でをタップする

切断画面が表示されます。

3 「切断」をタップする



ドメインへの登録

ドメインに登録すると、FOMA端末のインターネット接続を利用して社内ネットワークにアクセスできます。

1 「スタート」→「設定」→「接続」タブ→「ドメインへの登録」

2 「登録」→「次へ」→画面の指示に従って登録する

ドメインへの登録については、社内システム管理者に確認してください。

FOMA端末からパソコンを操作する

[リモートデスクトップモバイル]

ネットワーク内のパソコンをFOMA端末から操作できます。

- 事前にコンピュータ名、ユーザー名、パスワード、ドメインを確認しておいてください。詳細については、社内システム管理者にご確認ください。

1 「スタート」→「プログラム」→「リモートデスクトップモバイル」

2 項目を入力し、「接続」をタップする

FOMA端末とパソコンが接続され、ディスプレイにパソコンの画面が表示されます。

■ 全画面表示をする場合

「全画面表示」をタップします。

■ パソコンの操作を終了する場合

「切断」をタップします。

リモートデスクトップのオプション設定

リモートデスクトップの表示や動作を設定します。

1 「スタート」→「プログラム」→「リモートデスクトップモバイル」

2 「オプション」をタップする

3 表示とリソースを設定する

- ・ 表示 : リモートデスクトップの画面の色、全画面表示するか、画面にあわせて表示サイズを調整するかを設定します。
- ・ リソース: デバイスの保存スペースをパソコンにマップするか、リモートデスクトップの操作音をどのデバイスから出力するかを設定します。

4 「ok」をタップする

mopera U

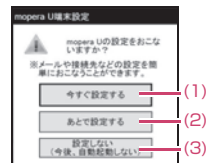
mopera UはFOMAのためのインターネット接続サービスです。mopera Uにお申し込みいただいたお客様は、簡単な設定でインターネットをご利用いただけます。


mopera Uの設定

はじめてFOMA端末の電源を入れたときに、Windows Mobileデバイスの初期設定に続けて、mopera Uを設定するメニュー画面が表示されます。画面の表示に従って、順に設定を行ってください。

- サイト接続中の画面はイメージです。表示内容など、実際の画面と異なる場合があります。

1 「mopera U端末設定」メニュー画面表示後、続けて設定を行う場合は、「今すぐ設定する」をタップする



(1)今すぐ設定する	mopera U初期設定サイトへ接続し、mopera Uを快適に利用するために必要な設定を行います。
(2)あとで設定する	mopera Uの設定を終了します。次回、FOMA端末の電源を入れたときに、再度この画面が表示されます。メールの設定は後回しにし、すぐにインターネット接続をご利用になるような場合に選択してください。
(3)設定しない(今後、自動起動しない)	mopera Uの設定を終了します。手動で設定する場合、または他のプロバイダをご利用になる場合に選択してください。次回、FOMA端末の電源を入れたときに、この画面は表示されません。再度、mopera U端末設定のメニュー画面を表示する場合は、「スタート」→「プログラム」→  をタップしてください。

2 「mopera U初期設定サイトに接続します。」が表示されたら「OK」をタップする

通常利用する接続先を[mopera U設定 (0120.mopera.ne.jp)]に変更して接続します。
※通信料は無料です。
ブラウザが起動し、「mopera U初期設定サイト (http://start.mopera.net/)」が表示されます。



3 画面の指示に該当する項目を選択する



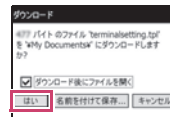
4 メールアドレス、ID、パスワードを確認し、「完了」(または「更新」)をタップする

ダウンロード画面が表示されます。



5 ダウンロード画面で「はい」をタップする

mopera Uのメールや接続先などの設定情報がダウンロードされます。



6 mopera U端末設定画面で「OK」をタップする

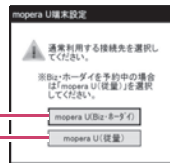
ダウンロードされた設定情報がFOMA端末に反映されます。

※メールやネットワーク接続を設定済みの場合、上書きされますのでご注意ください。



7 「設定が完了しました。」が表示されたら「ok」をタップする

8 通常利用する接続先を選択する




(1)mopera U (Biz・ホーダイ) 通常利用する接続先をmopera U (Biz・ホーダイ) [mpr.bizho.net]に設定します。

(2)mopera U (従量) 通常利用する接続先をmopera U (従量) [mopera.net]に設定します。

注意

・手順1～7の設定を途中で終了または中断した場合、通常利用する接続先がmopera U設定(0120.mopera.ne.jp)に変更されたままの場合があります。mopera U端末設定を再度実行するか、ネットワーク設定で通常利用する接続先を変更してください。変更の方法は「通常使う接続先を設定する」(P.173)を参照してください。

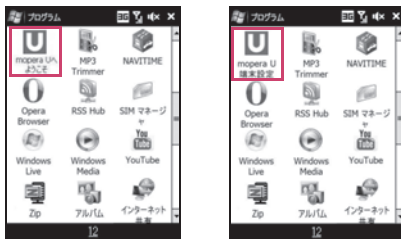
おしらせ

・ホーム画面(プログラム)、または「スタート」→「プログラム」で表示されるをタップしても「mopera U端末設定」メニュー画面が表示されます。

mopera U端末設定の名称表示

Uアイコンの下に表示される名称は、端末設定の完了／未完了状態によって変わります。

アイコン名称	状態
mopera Uへようこそ	mopera U端末設定が未完了の状態です。
mopera U端末設定	mopera U端末設定が完了している状態です。



mopera Uをご利用になれないときは

mopera Uをご利用になれない場合、以下をご確認ください。

状況	対処方法
mopera Uのアクセスポイントに接続できない。	再度、ご契約の内容をお確かめください。ご契約内容確認後、「通常使う接続先を設定する」(P.173)を参照の上、接続先を設定してください。
mopera Uに接続はされているようだが、インターネットにアクセスできない。	mopera U端末設定を途中で中断した場合、通常利用する接続先がmopera U設定(0120.mopera.ne.jp)に変更されたままの場合があります。 mopera U端末設定を再度実行するか、ネットワーク設定を変更してください。 変更の方法は「通常使う接続先を設定する」(P.173)を参照してください。

状況	対処方法
海外で接続できない。	海外ではBiz-ホーダイのアクセスポイントをご利用になれません。mopera U(従量)に変更してご利用ください。 変更の方法は「通常使う接続先を設定する」(P.173)を参照してください。
端末設定の途中で電源を切ってしまった。	mopera U端末設定を再度実行してください。 「スタート」→「プログラム」→Uをタップして設定してください。
端末設定を中断したい。	mopera U端末設定を途中で中断するには、次の方法があります。 ・ブラウザを終了 ・回線を切断 ・各画面で「キャンセル」または「中止」を押す 途中で中断した場合、通常利用する接続先がmopera U設定(0120.mopera.ne.jp)に変更されたままの場合があります。 mopera U端末設定を再度実行するか、ネットワーク設定を変更してください。 変更の方法は「通常使う接続先を設定する」(P.173)を参照してください。

■ ドコモ公衆無線LANサービスについて

ドコモ公衆無線LANサービス[※]をご利用いただければ、空港、駅、ファーストフード店、カフェなどで無線による高速大容量インターネットアクセスが可能です。ご利用にあたっての注意事項およびご利用方法の詳細などについては、ドコモのホームページをご覧ください。


※お申し込みが必要な有料サービスです。

Biz・ホーダイ ダブル／Biz・ホーダイ

Biz・ホーダイ ダブルとは、iモード以外のパケット通信（パソコンなどに接続しての利用は除きます）を気軽に始められる安心の2段階パケット定額サービスです。また、Biz・ホーダイとは、定額料金でiモード以外のパケット通信（パソコンなどに接続しての利用は除きます）が利用できるサービスです（2008年12月31日をもって新規受付停止予定）。またBiz・ホーダイ ダブルおよびBiz・ホーダイの接続を行うために必要なBiz・ホーダイアプリ（両サービス共通）は、ご購入時の段階でインストールされています。Biz・ホーダイ ダブルおよびBiz・ホーダイの設定をした上でご利用ください。

注意事項

- ご利用いただくには事前に「Biz・ホーダイ ダブル」または「Biz・ホーダイ」のご契約が必要です。ご契約をいただけるのは、FOMA新料金プランをご契約いただいている場合に限りです。
- 外部インタフェース(USB、Bluetooth、ワイヤレスLAN)接続時にはご利用できません。
- mopera U、ビジネスmoperaインターネット(法人向け)など、Biz・ホーダイ ダブルおよびBiz・ホーダイ対応インターネット接続サービスのお申し込みが必要となります。
- i-mode以外の国内におけるFOMAパケット通信のうち、本FOMA端末でパケット通信の接続先としてBiz・ホーダイ対象アクセスポイントを利用して接続したものが、Biz・ホーダイ ダブルの上限額対象通信、またはBiz・ホーダイの定額料金対象通信となります。
- Biz・ホーダイ対象アクセスポイント以外に接続して通信を行った場合はBiz・ホーダイ ダブルの上限額対象外通信、Biz・ホーダイの定額料金対象外通信となり、利用したパケット通信量に応じた通信料金がかかります。
- ネットワークの混雑状況によっては、Biz・ホーダイ ダブルおよびBiz・ホーダイを適用しない場合に比べて、通信が遅くなることや接続しづらくなる場合があります。
- 1回の接続で大量のデータ通信(約20MB以上)があった場合や長時間(約12時間以上)接続された場合は、その通信が中断されたり、それ以降一定時間接続できなくなることがあります。また、1分間に連続して4回以上の接続がなされた場合は、接続が制限されます。

- Windows Live™など、自動通信を行うアプリケーションの利用時に、通信が行えない場合や通信を行っていても表示の場合があります。その際は、通信を切断してから再度接続を行ってください。
- Biz・ホーダイからBiz・ホーダイ ダブルへご契約の変更をした場合、Biz・ホーダイアプリから「ご利用機種変更」を行ってください。
- Biz・ホーダイ ダブルおよびBiz・ホーダイのご契約を解約する手続きについては、取扱説明書裏面の「総合お問い合わせ先」までお問い合わせください。

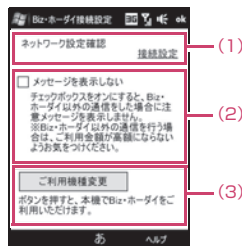
※：2008年10月現在のもとなります。

Biz・ホーダイアプリの設定

設定後はブラウザでインターネット接続しようとしたりメール送受信を行おうとするとBiz・ホーダイで接続されます。接続後、Biz・ホーダイアプリのバージョンアップが自動的に行われることがあります。

1 ホーム画面（ホーム）のをタップする


「Biz・ホーダイ接続設定」画面が表示されます。

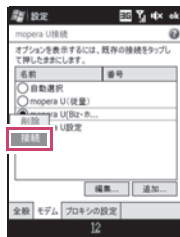


(1) ネットワーク設定確認	現在のモデム接続先が確認できます。
(2) メッセージ表示設定	<p>・「メッセージを表示しない」のチェックを外すと Biz・ホーダイ以外へ接続を行った際に、ご利用料金に関する注意メッセージを表示します。</p> <p>・「メッセージを表示しない」のチェックを付けると Biz・ホーダイ以外へ接続を行った際にも、メッセージは表示されません。</p> <p>また、接続設定の追加・編集を行った場合や、手動でパケット通信を開始する場合(→P.172)は、自動的にチェックが外れメッセージが表示されます。</p>
(3) ご利用機種変更	Biz・ホーダイアプリがインストールされている端末を複数台お持ちの方、または故障などによりご使用の端末を変更される場合は、「ご利用機種変更」をタップします。

※「メッセージを表示しない」にチェックを付けたと、以降、Biz・ホーダイ以外へ接続してもメッセージが表示されないため、ご利用には注意してください。

Biz・ホーダイの接続を確認する




- 1 ホーム画面 (ホーム) の  をタップする
- 2 「接続設定」リンクを選択する
- 3 「詳細設定」タブ→「ネットワークの選択」
- 4 「インターネットに自動的に接続するプログラムの接続方法」で「mopera U接続」を選択し、「編集」をタップする
- 5 「mopera U(Biz・ホ...)」をタップして押したままにし、表示されたメニューから「接続」をタップする



ホーム画面(ホーム)のアイコン表示

Biz・ホーダイアプリが起動しているとき、ホーム画面(ホーム)には、現在の接続状態を示すアイコンが表示されます。



アイコン	状態
 (白)	通信していない状態を表示しています。
 (黄)	Biz・ホーダイ対象アクセスポイントまたは無料アクセスポイントを利用した通信状態を表示しています。
 (青)	Biz・ホーダイ対象アクセスポイント以外の接続先 (mopera U など) を利用した通信状態を表示しています。

Biz・ホーダイ接続がご利用になれない場合は、以下をご確認ください。

状況	対処方法
海外で接続ができない	海外では、Biz・ホーダイ ダブルおよび Biz・ホーダイをご利用になれません。Biz・ホーダイ対象アクセスポイント以外への接続をご利用ください。
電波状況が悪い場合	電波の安定している場所へ移動してご利用ください。
Biz・ホーダイアプリが起動していない場合	Biz・ホーダイアプリを起動してください。「スタート」→「設定」→「接続」タブ→「Biz・ホーダイ接続設定」アイコンをタップして起動することができます。
Biz・ホーダイ対象アクセスポイント以外に接続してしまう場合	Biz・ホーダイ対象アクセスポイント※に接続するようにモデム設定を変更してください。

以上のことをご確認されてもご利用できない場合は、「Biz・ホーダイアプリの設定」(3) ご利用機種変更(P.185)を行ってみてください。
※Biz・ホーダイ対象アクセスポイントは、Biz・ホーダイ ダブル、Biz・ホーダイ共通です。

これらの方法をお試しになってもBiz・ホーダイ接続がご利用になれない場合は、取扱説明書裏面の「総合お問い合せ先」までお問い合わせください。

Biz・ホーダイアプリの再インストール

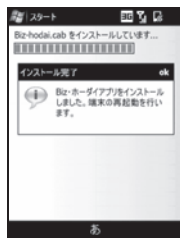
Biz・ホーダイアプリをアンインストールした場合でも、再インストールすることができます。

- 1 「スタート」→「設定」→「接続」タブ→「Biz・ホーダイインストール」インストールが開始されます。



- 2 「ok」をタップ

端末が再起動されます。インストールが正常に終了すると、アイコンの表示が「Biz・ホーダイ接続設定」に変わります。



おしらせ

- ・ microSDカードを挿入した状態でインストールを行った場合、インストール先の選択画面が表示されず、「ストレージ」を選択するとインストールが中断されます。
- ・ Biz・ホーダイアプリが起動していないと、定額通信がご利用できません。
- ・ Biz・ホーダイアプリを削除してもBiz・ホーダイ ダブルおよびBiz・ホーダイは解約されません。
- ・ Biz・ホーダイアプリは「インターネット共有」(アプリケーション)と併用してご利用できません。Biz・ホーダイ ダブルおよびBiz・ホーダイ接続時にインターネット共有を起動している場合、インターネット共有が自動的に終了します。
- ・ Biz・ホーダイをご利用にならない場合は、Biz・ホーダイ アプリのアンインストールをおこなうことができます。「プログラムを削除する」(+P.165)で、「NTT DOCOMO Biz-hodai」を選択し、手順に沿ってアンインストールします。